

第2回 羽村市まち・ひと・しごと創生計画懇談会 グループディスカッション

2015/07/10 201・202会議室

重点プロジェクト3「はむらで働こう・遊ぼうプロジェクト～はむらの産業ブランドの創出」

グループ	議論内容	懇談会での発表(要約)
<p>田嶋委員、伊藤委員、清水委員、小林委員</p>	<p>・女性が働きたい企業が少ない→女性をターゲットに産業サポート(都心から引き込む)→2とつながって羽村により住みやすいように 羽村の中で何かしたい 個人的にはうごいている                      ↑行政が加わってより運転しやすくなる                      大きくない街で何でもやるのは難しい</p> <p>[遊び]                      サイクリングステーションが良い                      西口の道路整備 景観とのバランス                      赤ちゃんのベビーカー→歩きづらい道 ガタガタ                      商店の空きをワークショップにつかう</p> <p>・羽村の人口 昼と夜 一緒</p>	<p>＜女性をターゲットにする。＞                      ・羽村市には女性の働きたい企業が少ない。行政が入り女性が住みやすい街にする仕組みを作るほか、何らかのサポートをする。(女性にわかりやすいものが必要。)                      ・西口の道路整備。ベビーカーで歩きづらいことも育児をする人には住みにくく、人が離れる原因になる。古き良き街並みとの景観バランスを考えた整備が必要。</p>
<p>大和田副会長、池田委員、高橋委員、山本(哲)委員</p>	<p>はむらではたらく                      どの市でもやっているコト。ほとんどおなじ→その先                      工場 固定資産税 3年0 事業税0とか                      産業支援                      練馬区 利息ただ。0(ゼロ) ここに本社おく。                      新規創業→次にきたい「次の段階 金やってもイイ」                      八王子南区、社長が住むまち                      住民税安いとか、独自の制度。率ではへっても数でとる、とか。</p> <p>両立                      業種しぼっての。                      伝統→承継                      行政—————企業                      入口だけやって。                      使われていない場所、有効活用。</p> <p>共通しているのは、この中ではこれ、とウエートをつける。                      インフラ                      ひとつひとつ—補完し合う 大きな単位で。                      ダム効果                      はむらのせき→立川ダム                      人口流出のはどめ</p>	<p>・ものづくりの企業にターゲットを絞って来てもらう。来た企業には何らかの特典を付け、ものづくりの企業に特化し、「いい仕事をする街」というイメージづくりをする。                      ・羽村市がダムになって、奥多摩や青梅からの人の流出を止め、「羽村市は住みやすく、子育てが充実している」というイメージの街にする。</p>

第2回 羽村市まち・ひと・しごと創生計画懇談会 グループディスカッション

2015/07/10 201・202会議室

重点プロジェクト3「はむらで働こう・遊ぼうプロジェクト～はむらの産業ブランドの創出」

グループ	議論内容	懇談会での発表(要約)
<p>勝山委員、 寺島委員、 渋谷委員、 羽村委員</p>	<p>産業ブランド                      ○なぜ「デザイン」という言葉がないのか？                      ○デザイン活用 何社か集まって一人のデザイナーを雇用する                      ○都市のデザイン                      ○近代化が観光資源をなくしている。                      ○北陸新幹線がかっこいい デザイナーはオクヤマ氏 フェラーリ                      ○補助金が終わると全てが終わる                      ○海外の有名デザイナー→ロイヤリティ→羽村市で力のあるデザイナーを雇用して市内の企業の行事をやらせよう                      (ロイヤリティ、契約)</p>	<p>・ブランディングにはデザインが不可欠。羽村市の工業団地数社が集まり一人のデザイナーを雇えば、デザインのレベルは上げられる。                      ・市役所でデザイナーを雇用し、ロイヤリティで契約を取ることもありではないか。                      ・駅周辺を区画整理として、都市のデザインニング、プランニングはできているのか。羽村市の産業ブランドという意味で、都市のブランド、デザインも考えていいのではないか。産業ブランドの創出にはデザイナーを活用した施策が必要。</p>
<p>岡委員、 山本(三)委員、 宇津木委員、 折原委員</p>	<p>・羽村だからできること／わかりやすく、目立つこと                      ・立川から電車20分(16号)                      ・観光ビジネス、集客力                      (商業)都心から遊びに来れる。                      ・サイクリングのメッカ                      ステーションの整備 コース整備 安全                      羽、[ハネ・ハネ ツーリズム] プロジェクト                      玉川上水、多摩川のサイクリングコース                      羽田-----羽村                      60km                      ・やすめるところ                      ・シャワースペース                      ・トイレ                      上水公園(プール)                      ・羽村は公園多い                      トイレきたない                      ・人をまねくことをブランド化 (EX)バーベキュー 奥多摩 秋川                      ・日曜広場(レクリエーション広場)                      (バーベキュー) てぶら                      通年                      ・さくら                      ・チューリップ                      ・夏まつり                       羽村                      ・製造業                      ・ITは、もっと地方</p>	<p>・観光ビジネスとしてサイクリングステーションを整備する。多摩川のサイクリングコースは羽田から終点の羽村市までがつながっており、羽村市のサイクリングステーションに休憩所やシャワースペースを整備し、都心から人を招く、あるいは物をブランド化する。羽田から羽村市へといった「羽つながり」として「羽～羽ツーリズムプロジェクト」という名称で取り組み、通年を通じた観光として呼び込めるものがあるといふ。</p>